

春の叙勲 瑞宝単光章を受章

多年にわたり統計調査に多大な貢献をされました。
その功績が認められ、令和2年春の叙勲を受章されました。

統計調査功労 雄武町統計調査員

くわばら てつお 76歳 幸町
栗原 哲夫さん

昭和42年10月に雄武町統計調査員に委嘱されて以来、今日まで52年間にわたって各種統計調査に従事しています。なかでも、工業統計調査については昭和55年に従事して以来、令和2年の調査まで毎回この調査を行い通算で38回を数え、国における統計調査において多大な功績を残しています。



受章コメント

この度、令和2年春の叙勲で瑞宝単光章受章の栄に浴しましたところ
大変光栄で、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

この栄誉もひとえに皆さまの長年にわたる統計調査へのご協力と
ご指導、ご支援の賜と深く感謝申し上げます。

雄武町の発展と町民の皆さまのご多幸をご祈念いたしますとともに、
今後もこの栄誉に恥じることはないよう、より一層精進いたしますので
相変わらぬご鞭撻のほどをお願い申し上げます。



まちのできごと

↓登校してきた児童を出迎える「いくらすじ子」



6/18・19 あいさつ運動および いくらすじ子披露 **元気にあいさつ**

町子ども育成会主催による「あいさつ運動」が、町内の各学校前などで行われました。実施された2日間は、あいにくの雨模様でしたが、登校する児童は同会会員などがあいさつをすると、大きな声で「おはようございます」とあいさつを返したり、玄関前まで走ってくるなど元気いっぱいの姿が見られました。

また、19日(金)の雄武小学校玄関内では、町公認キャラクターの「いくらすじ子」が登校した児童をサプライズでお出迎えました。児童たちは、「かわいい」と声を上げたり、触れ合ったりするなど、いくらすじ子は大人気でした。

6/15・16 18歳選挙権に係る講話 **18歳からの選挙権**

雄武高校で1学年および3学年を対象とした「18歳選挙権に係る講話」が行われました。18歳になると高校生も選挙に参加できることから、町選挙管理委員会の職員が講師となり選挙への理解と知識を深めてもらうために学習および模擬投票が行われました。模擬投票では架空の候補者の選挙公報を読み、どの候補者に投票するかを考え、実際に投票を行い、投票を行う生徒は選挙公約などから真剣に投票する候補者を選んでいました。



↑講話を真剣に聞く生徒たち

↓石井町長(左)と感謝状を手にする日東建設(株)久保氏(右)



6/18 町道道路標識を無償点検 **自社開発の装置で地域貢献**

この日、役場会議室で日東建設株式会社(久保元代表取締役)に対し、感謝状の贈呈が行われました。

日東建設株式会社が、自社で開発した検査装置を使用して、町道の視線誘導標16本を無償で点検を行い、町へ調査報告書の提出を行っていただいたことに対する感謝状で、町ではいただいた調査報告書を道路設備の点検時期に活用させていただく予定になっています。あたたかいご奉仕をありがとうございました。